

鹿児島県ジュニア登録選手の皆様へ

鹿児島県テニス協会
ジュニア委員会

2024 全日本ジュニアテニス選手権大会の変更について

九州テニス協会の HP にて今年度の全日本ジュニアテニス選手権大会の試合方法の変更が発表されましたので、改めてご説明いたします。

ノーレットルールの採用について

注：ノーレットルールはサービスに対してのルールですので、それ以外のポイントレットについては対象外となります。

シングルス・・・ノーレット方式を採用

ダブルス・・・ノーレット、ノーアドバンテージ方式を採用

通常、サービスでネットインをした場合、やり直し（レット）ですが、ノーレット方式ではそのままレシーブとなります。

※やり直しにはなりませんので、間違っ止めた場合は失点となります。

※明らかに取れないボールもあると思いますが、その場合でもやり直しにはなりません。

今年度の県予選・・・要項発表後の通達でしたので、ノーレット方式は採用しません。

※来年度はノーレット方式を採用予定です。

今年度の九州予選・・・ノーレット方式が採用されます。

U-10 種目の追加について

今年度の全日本ジュニア大会より U-10 グリーンボール種目（シングルスのみ）の追加が決められました。使用球はグリーンボールとなります。

九州ジュニア委員長会議にて、今年度は九州全県で予選会を行う準備が難しく、九州予選の開催は出来ないと判断され、今年度のみ 5 月の九州小学 4 年生以下大会（大分県）の上位者から選考する事が決定しました。

(2024 年の全日本ジュニア九州予選)

- ・ 5 月の九州小学 4 年生以下大会で全日本ジュニア U-10 の出場権を獲得した選手でも今年度のみ、全日本ジュニア九州予選の U-12 への出場は可能です。
※来年度はシングルの重複参加は不可。
- ・ シングルスで U-10 の全国大会出場への出場権を得た選手が U-12 のダブルスで全国大会に出場することは可能です。

(2025 年の全日本ジュニア県予選)

- ・ 県予選にて、U-10 のシングスを追加します。

以上